

～日本での学びを支援する～ 外国にルーツのある子どもたち

外国にルーツを持つ子どもたちは、「言葉の壁」「文化の壁」「制度の壁」を抱えて日本で生活を送っています。
日本語がわからないので、授業についていけない。
遊びのルールがわからない。
生活のルールが母国と違う。
私たちに何ができるかを一緒に学んでみませんか？



6.15 sat.
13:30-16:00

「外国にルーツのある子どもたちの現状と課題」

日本で暮らす子どもたちは、異なるバックグラウンドや背景を持ち、言葉の壁に直面しながらも、日本社会で学び、成長しています。彼らのニーズや課題に焦点を当て、より包括的な支援の必要性について共に学びます。

7.13 sat.
13:30-16:00

「学びを支援する（その1、日本語を教える）とは」

「言葉の壁」「制度の壁」を乗り越える支援の一つに、学習のサポートがあります。この回では、その中でも日本語を教えることについて学びます。「やさしい日本語」や「大切にしていけるべきこと」などを紹介します。

講師

仲山 淳子氏 (東京YMCAにほんご学院講師/日本語ボランティア養成講座講師)

場所

- ① 多文化共生スペース▽ (さんかく)
世田谷区宮坂 3-23-2 小田急線 経堂駅 徒歩3分
- ② 東京YMCA 医療福祉専門学校 スクリーン視聴
国立市富士見台 2丁目 35-11 JR中央線 国立駅 徒歩20分/JR南武線 谷保駅 徒歩9分
★オンラインでつなぎスクリーンでの視聴となります。
- ③ ZOOM (お申込みの方に URL をお伝えいたします。)



費用

無料 (ご支援いただける方には、該当プログラムへの寄付の案内しております。)

申込

連続講座ですが、単発でも参加可能です。
フォームにてお申込みください。



問合せ

☎ 03-3420-5361 E-mail sankaku@tokyoymca.org
多文化共生スペース▽ (さんかく)

講師紹介

仲山 淳子氏

日本語教師として日本語学校だけでなく、大学、大学院、専門学校、企業、国立の研究所などでの指導、小学校の外国人児童の指導経験を持つ。

日本語教師養成講座（420 時間）で多くの日本語教師の育成をする傍ら地域に根差した日本語支援を目指している。

東京 YMCA にほんご学院の講師として、多くの外国人生徒への日本語指導、ボランティア講座の講師、インターナショナルスクールでの外国児童への日本語の授業を担当。国際交流協会登録支援員。

著書：「日本語文法ブラッシュアップトレーニング」



多文化共生スペース▽（さんかく）とは

多文化共生スペース▽（さんかく）は、国籍や民族などの文化の違いだけでなく、一人ひとりの違いを認め合い、互いに協力し合って過ごすことのできる心地よい居場所を目指しています。

「▽（さんかく）」には、YMCAが大事にしている「精神 spirit」「知性 mind」「身体 body」のバランスのとれた成長、人が育つために必要とされる「仲間」「空間」「時間」、そして誰もが参画（さんかく）者として共に創り上げる場所でありたい。という3つの願いが込められています。

2023年度より、外国にルーツを持つ子どもたちを対象としたプログラムを展開しています。日本で暮らす誰もが、自身の将来に希望を抱き、「ありのままに」「安心して」「楽しく」生きられる社会を実現するために、いま私たちが出来る支援を共に考えていきたいと思っています。

学習・にほんごサポート「サニーサイド」

小学生・中学生を対象とした学習サポートクラスです。学校の宿題や勉強でわからないところを地域の高校生・大学生・大人が寄り添いながら、時にはゲームをしながら勉強をしています。

国立：毎週木曜日 16:30-18:30

経堂：毎週水曜日 16:00-18:00

おでかけプログラム「みつくす！」

友だちやボランティアリーダーと共に電車やバスに乗って、博物館や動物園、公園などに出かけます。少人数のグループで楽しみながら一日を過ごすことが、子どもたちにとって日常のルールや言葉を覚える近道です。

実施予定日

7/7 9/28 11/17 1/19 3/26

東京 YMCA 多文化共生スペース▽（さんかく）

☎ 03-3420-5361

火曜から金曜 13:00～16:00 月土日祝休館

世田谷区宮坂 3-23-2

E-mail sankaku@tokyoymca.org

<https://tokyo.ymca.or.jp/community/minami.html>

